

模型説明等に対する市民ワークショップでの意見について

◎子育て世代支援センター	
(1)	(意見)素通しガラスで区画する場所がある場合、子供の衝突防止のため、子供の視線の高さでマークを付ける必要がある。
	【回答】子どもの視線の高さと大人の視線の高さの両方に配慮し、衝突防止サインを2段とするなどの対応を検討します。
(2)	(意見)こどもひろば、緑の小道、生垣から、子供が飛び出さないように工夫して欲しい。
	【回答】こどもひろばには周囲にフェンスを設置し、セキュリティへの配慮とともに安全性に留意した計画とします。また、緑の小道と駐車場の間に生垣を設けることで、車道と歩道を分離した安全な計画とします。
◎その他(外構、施設全般など)	
(3)	(意見)現在、利根川 沿いでサイクリングが活発になってきており、今後も増えることが予想されるため、バイク・自転車の駐輪場を外構設計に反映して欲しい。
	【回答】複合公共施設と倉庫棟との間に駐輪場(70台)を計画しています。バイクも同時に駐車できるよう部分的に駐輪ラックを設置しない計画とします。
(4)	(意見)木製建具を採用する際は、林業を守るためにも地元の香取市産材を活用して欲しい。
	【回答】地元産材の利用については、林業者や加工業者などを把握し、今後、実施設計等の段階で活用の可能性を検証します。

◎ワークショップでの主な意見について

(5)	「格子」と「庇」の素材がアルミやガルバリウム鋼板などの金属製では、町並みにそぐわない。格子は木製とし、庇は、瓦、木製の支柱、銅製の樋など、本物にこだわるべき。町並みの地区ではそうしているので、市の施設であれば実施すべきである。
	また、格子を金属製とした場合は、佐原消防署のような人を寄せ付けない「鉄格子」となるので、コストや耐久年数だけではなく、人を集める施設あれば木材で施工するべきだと考える。
	素材については、今後、実施設計の段階で、デザイン・コスト・メンテナンス性などを総合的に判断し決定する予定です。
(6)	(意見) デジタルサイネージは、情報の更新は容易か？
	【回答】最初の設定で更新の容易なシステムとすることで、問題なく情報の更新をすることが可能です。
(7)	(意見) Low-E ガラスを採用しているが、ビルのガラスは黒っぽいイメージがあるが、暗くならないのか。
	【回答】断熱性能のあるガラスにも透明な仕様のものであり、そうしたガラスを選定する予定です。
(8)	(意見) N 値50なくて大丈夫か
	【回答】N 値 40 程度の層を支持層とした場合の杭支持力を計算で求め確認しているため、N 値 50 までは不要と考えております。
(9)	学習室の机は固定式か、また学習室の管理は公民館か
	学習室の机の一部は移動可能な仕様、開館時間の都合上、学習室の管理は公民館を想定しています。